

平成26年6月13日

第1回三条市こども未来委員会

資料2

すまいる子どもプラン

平成26年度実施計画(案)

平成26年6月13日
三条市教育委員会子育て支援課

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

1 ハッピー子育てプロジェクト

施策 1 子育ての不安感・負担感の緩和

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	プレママ・プレパパ教室の実施 (名称変更 エンジョイパパママ教室)	子育て支援課	妊娠中の夫婦を対象に、妊娠中から家族ぐるみで子育てすることの大切さについて意識啓発を図るとともに、同時期に育児体験をする仲間づくりの機会を提供することで、子育ての孤立感や不安感を軽減し、安全・安心な出産、子育てにつながる教室を開講する。また、この機会をとらえてマタニティマークの普及を図る。	各コースとも各月で6回ずつ実施 第1コース参加者数90組 受講率12.7% 第2コース参加者数72組 受講率9.9%	継続	【実施回数】 2回コースの教室として年間12回(6クール)実施 【対象者】 初産・経産を問わず妊娠9カ月までの妊婦と夫、その他参加希望する者(祖父母等)を対象 【内容】 ・妊娠期から子育てに関する三条市の制度と地域の子育て情報の説明 ・将来の育児をイメージできるよう子育て支援施設「すまいるランド」の見学、赤ちゃん人形を使い「抱っこ着替え」の体験、赤ちゃんの泣き声の視聴などの体験 ・グループワークによる仲間づくり (参加しやすいように対象者の変更、医療機関実施内容と重複しないよう、また将来の育児をイメージし、夫も参加できるよう内容を変更した。)	
2	子育て出前講座の実施	子育て支援課	子育てに関する様々なテーマを設定し、要望のある市民の元へ直接出向き、子育て版出前講座を実施し、学習機会を提供する。	実施なし	継続	講座内容や実施方法を見直すとともに、PTA、ママサークル等への周知を強化し、実施回数の増加を図る。	
3	子育てアドバイスブックの配布	子育て支援課	子どもの成長の特徴、育ちに応じた子育てのポイントや「こんな時はどうしたらいいの?」と悩んだ時に役立つ簡単なQ&Aも盛り込んだ「子育てお役立ち冊子」を作成し、配布する。	各種健診時において配布するとともに、5月以降、出生届を出した保護者や希望する保育者にも配付した。	継続	出生届を出した保護者に子どもの成長などが記録できる「すまいるファイル」と合わせて配布する。 また、各種健診時に持参していただき、冊子を用いた具体的な指導を積極的に行っていく。	
4	父親の子育て応援事業の実施	市民窓口課 子育て支援課	父親が積極的に子育てすることができるよう、育児方法や遊び方などの具体的な指導を行い、父親の子育て力の向上を支援する。	「パパと一緒にスイーツ作り」など父親の参加しやすいイベントを実施した。	継続	父親の子育てへの参加を促進するため、すまいるランドにおいて父親も参加しやすい講座を実施する。	

【継続事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	(1) 平成25年度実施状況	前年度比区分	(2) 平成26年度実施計画	備考
6	児童扶養手当	子育て支援課	<p>父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭(ひとり親家庭)の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的に、満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童を監護している者に手当を支給する。</p>	<p>受給者について児童扶養手当を給付した。</p> <p>受給件数 785件 【母子家庭】 全部支給 325件 一部支給 399件 【父子家庭】 全部支給 12件 一部支給 47件 【養育者】 全部支給 2件</p>	縮小	<p>平成26年4月支給分から手当月額の支給を、現在の41,140円(全部支給)～9,710円(一部支給)から41,020円～9,680円に引き下げる。 (従前手当月額から0.3%引き下げ)</p>	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

1 ハッピー子育てプロジェクト

施策 2 親子が気軽に集える場づくり

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	子育て支援センターの拡充	子育て支援課	保内保育所、旭保育所に隣接する子育て支援センターを設置し、子育て広場、相談事業や一時預かりを行い、地域での保育の充実を図る。	子育て支援センター・すまいるランド連絡会議を2回開催し、施設間の連携及び情報交換に努めた。 【子育て支援センター】 7か所 【実績】 ・利用人数:34,166人(1日平均 約141人)	継続	子育て支援センター・すまいるランド連絡会議を開催し、施設間の連携を図るとともに、利用者の声を聞きながら、講座内容等の見直しを検討する。また、保育施設の開放時間を延長し、センター事業の充実に図る。	

【継続事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	(1) 平成25年度実施状況	前年度比区分	(2) 平成26年度実施計画	備考
2	すまいるランド	子育て支援課	親子が安心して集い、語り合い、交流し、相談する場として子育て拠点施設を開設し、各種イベントや子育て講座、相談、休日一時保育等を実施する。	各種イベントや子育て講座について、試験的に実施回数や曜日の変更などを行いながら実施した。 【実績】 ・利用人数:45,609人(1日平均 約134人) ・各種講座:204回 ・休日一時保育:86日151人	継続	各種イベントや子育て講座について、より参加しやすいものとなるよう利用者の声を聞きながら実施回数や講座内容等の見直しなど充実に努める。 【開館時間】 午前9時～午後6時 【休日一時保育】 午前8時～午後6時 【年末年始の休館日】 12月30日～1月3日 また、平成27年4月からの業務委託に向け、関係機関との協議・調整を行う。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

1 ハッピー子育てプロジェクト

施策 3 子どもの健やかな成長への支援

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	幼児期からの生活習慣病予防の啓発	健康づくり課 子育て支援課	生活習慣病予防に資するため、3歳児健診での肥満指導の充実を図るとともに、健診終了後に保健指導が継続されているかを、個別に保健師等が訪問し、生活習慣病予防の啓発を行う。	生活習慣病予防の管理基準の見直しを検討。10月より実施している。変更内容は、1歳6か月児健診から2歳6か月児健診までは指導管理。3歳児から管理基準を設け、肥満度20%以上・齲歯B・C型で未治療のケースを対象として管理している。	継続	引き続き、健診時に生活習慣病予防のための集団指導及び個別指導を実施する。また、生活習慣病の予防と各時期にあった具体的な指導に結び付けるため、一人一人の管理指標(食物の好き嫌いや、毎日の就寝時間などの指標)の見直しを検討する。	
2	生活習慣(早寝、早起き、朝ごはん)定着の啓発	健康づくり課 子育て支援課	子どもの健やかな成長のためには、正しい基本的な生活習慣を身に付けることが必要であることから、生活習慣に関する啓発チラシを子育て家庭に対し配布し、生活習慣定着を支援する。	健診等を活用し、生活習慣定着の説明をし、パンフレットを配布した。 【啓発回数】 ・1歳半児健診時:12回 ・3歳児健診時:12回 【朝食をとる割合】 ・4歳児 96.5% ・5歳児 98.0%	継続	身に付けてほしい生活習慣の周知を図るため、引き続き健診時や小学校入学時などの機会を捉え、生活習慣の説明やパンフレットの配布などを行う。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

1 ハッピー子育てプロジェクト

施策 4 子育て情報発信の充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	子育てポータルサイトの実施	子育て支援課	現在の子育て家庭は、インターネットから子育て関連の情報を得る率が高いことから、平成21年度中に開設を予定している子育てポータルサイトを活用し、子育て関連の情報発信に努めることで、親同士の情報交換の活性化や子育て関連の情報提供の充実が期待される。	市による情報更新回数 21回 【アクセス数】 5,670件(473件/月)	継続	子育て支援団体やママサークル等から意見聴取を行い、それを踏まえ情報管理課及び管理団体のNPOさんじょうと市民が情報を提供しやすい環境となるよう協議を行い、サイトの活性化を図る。	NPOさんじょうが事業実施

【継続事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	(1) 平成25年度実施状況	前年度比区分	(2) 平成26年度実施計画	備考
3	子育て通信	健康づくり課 子育て支援課	6か月児の保護者を対象に、離乳食相談会の案内や7か月児健診の受診券、発育や育児に関するアドバイスを年12回(月1回)個別に通知する。 子育て関係の各種お知らせやすまいるランドのイベント情報などを通知する。	8月から定期配信月2回と随時配信に変更し、実施。 ・定期配信回数 15回 ・随時配信回数 3回 ・登録者数 1,020人	継続	子育て支援情報メールの掲載内容等の検討を行い、実施方法を見直し、登録数の拡大に努める。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

2 未来を拓く学びプロジェクト

施策 5 幼児教育の推進

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	幼児教育振興に関するプログラムの策定	子育て支援課	幼児期における教育の重要性を鑑み、幼稚園、保育所、公私立を問わず、市内の全幼児(3歳から5歳)を対象とした「幼児教育の振興に関する政策プログラム」を策定し、幼児教育の推進を図る。		完了		
2	幼保小連携の推進	小中一貫教育推進課 子育て支援課	「幼児教育の振興に関する政策プログラム」に基づいて実施し、子ども同士の交流や教職員同士の交流を行うとともに、「幼保小連携カリキュラム」を策定し、幼児期から小学校への滑らかな接続を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●幼保小連携会議の開催(3回) ●幼保小連携研修会の開催(1回) ●施設訪問及びアンケート調査の実施 	継続	より効果的な取り組みに繋げるため、幼保小連携会議や研修会・講演会を開催するとともに、家庭と一緒に取り組んでいけるよう啓発活動を継続して実施する。 また、取組状況を把握するため、施設への訪問やアンケート調査を実施する。	幼児教育推進会議で審議

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

2 未来を拓く学びプロジェクト

施策 6 特色ある学校教育の推進

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	小中一貫教育の推進	小中一貫教育推進課	小中の教職員が連携して9年間を見通した教育を実施することにより、子どもたちの学力が向上するとともに、より豊かな人間性を身に付けることができる小中一貫教育を推進する。	各中学校区ごとに小中一貫教育推進協議会を年3回実施し、各中学校区小中一貫教育グランドデザインに基づいた小中連携、小中連携、交流活動、小中一貫教育カリキュラムを活用した授業実践等、着実な実施を図った。また、各中学校区「小中一貫教育推進だより」等の発行、中学校区報告会により、小中一貫教育の取組について保護者、地域住民への啓発を促進している。さらに、教育委員会による全市一斉の「小中一貫教育に係る点検・評価」アンケートを実施し、結果の活用を各校に促す。	拡充	各中学校区小中一貫教育グランドデザインに基づき、中学校区推進協議会での検討により実施計画を作成し、小中学校9年間を見通した小中連携、交流活動、小中一貫教育カリキュラムを活用した授業実践等、着実な実施を図る。また、各中学校区「小中一貫教育推進だより」等の発行により、小中一貫教育の取組について保護者、地域住民への啓発を一層促進する。さらに、教育委員会による全市一斉の「小中一貫教育に係る点検・評価」アンケートを実施し、結果の活用を各校に促すことで、各校が主体的に学校改善を進めていく。	小中一貫教育推進委員会で審議
2	家庭形成学習の推進	小中一貫教育推進課 子育て支援課	子どもが将来、家庭を築く際に学んでおくべきことや体験すべきことを網羅した家庭形成に関するプログラムを策定し、中学生時期から家庭生活や家族について学び、具体的な体験をすることで、子どもが家庭形成について考える機会を確保する。	実施なし	新規	現在、中学校では家庭科の学習の中で幼児とのふれあい授業等を実施しているが、家庭形成学習についての現状を整理し、今後の家庭形成学習のあり方について検討を行う。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

3 子どもの交流活動プロジェクト

施策 7 放課後活動の促進

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	放課後子どもプランの推進	子育て支援課	児童クラブの充実及び放課後子ども教室の実施箇所数を増加させることで、放課後の子どもたちの安心安全な居場所を確保し、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●児童クラブの環境改善に向けた検討 ・小学校の特別教室を利用して運営していた西鱈田児童クラブについて、専用の児童クラブ室を校地内に整備し、環境改善を図った。(3月25日開設) ・(仮称)第2-ノ木戸児童クラブの設置に向けた検討 ・井栗児童クラブ施設の整備(用地取得に係る諸手続き) ・間食の見直し(春休みから廃止) ・開設日の見直し(平成26年度から8/15・16も開設) 	継続	平成27年4月からの「子ども・子育て支援新制度」の施行に伴い、設備や職員数など設置基準について検討を行う。 また、児童クラブの環境改善を図るため施設整備を推進する。 ・(仮称)第2-ノ木戸児童クラブ(整備工事着手、H26年度中開設予定) ・井栗児童クラブ(用地取得、実施設計)	
2	児童・青少年の居場所づくりの検討	子育て支援課	児童・青少年が、屋内施設で自由に遊べ、学べる居場所が市内に少ないことから、市内小学校跡地を活用し、自由に集える居場所づくりについて検討する。	旧南小学校校舎・体育館を、ものづくり拠点施設及び青少年育成センター等に改修し、児童・青少年の居場所としてH27.4に開設できるよう検討	継続	昨年度に引き続き、H27.4に開設できるよう検討及び関係機関との調整を行う。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

3 子どもの交流活動プロジェクト

施策 8 遊び場の充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	公園・緑地・児童遊園整備の充実	建設課	市内の公園・緑地の充実のため、新しいコンセプトのもと、子どもたちの遊び場として既存の公園を整備し、子どもがのびのびと屋外で遊べる環境の充実を図る。	ポケットパーク11号(田島1丁目)の整備を行った。	拡充	北三条駅前元町緑地の整備をSWCと連携して行う。 児童遊園4カ所のブランコの修理を行う。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

4 ワークライフバランスプロジェクト

施策 9 多様なニーズに応じた保育サービスの充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	乳児保育の拡充	子育て支援課	市内全ての保育所において、乳児保育を実施することにより、産後休暇や育児休暇終了後の就労に対応し、保護者特に母親の就労援助を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●川通どれみ保育園の新園舎建設への補助 (平成26年6月新園舎開園予定) ●須頃・大島統合保育所建設事業の推進 (用地取得、設計業者選定) 	拡充	乳児保育の拡充が図られるよう、引き続き川通どれみ保育園の移転改築に必要な支援を行う。 また、須頃・大島統合保育所建設事業を推進し、平成27年10月の開所を目指し関係機関との協議を行い、未満児保育の充実を図る。	
2	一時保育の充実	子育て支援課	保内保育所、旭保育所に隣接する子育て支援センターを設置し、一時保育を行う箇所の拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 【休日一時保育】 ・すまいるランド 86日151人 【一時保育】 ・子育て支援センター7か所 244日3,056人 	拡充	他市の実施状況等の情報収集を行い、一時保育の充実について検討する。	
3	発達支援保育(学童保育)の充実	子育て支援課	学童保育について、発達支援を要する児童の受入数が増えているため、指導員が専門的な知識を習得するための研修等を実施し、発達支援保育の充実を図る。	学校及び小中一貫推進課の指導主事、幼小連携推進員、保健師、家庭相談員と連携し、発達支援保育の充実を図った。	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●全児童クラブ職員を対象とした研修を実施する。 ●新潟県児童育成指導者研修会への参加 (児童厚生員資格の取得) ●児童クラブ推進員を配置し、各児童クラブ訪問による発達支援保育の支援を図る 	
4	休日保育実施の検討	子育て支援課	就労形態の多様化に伴い、休日勤務等により家庭で保育できない児童及び急な事情で休日の保育が必要な児童を保育する休日保育の実施について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ●休日保育等に関するニーズ調査の実施 ●一ノ門わくわく保育園での実施(法人独自事業)に向けた支援(平成26年4月から実施) 	継続	ニーズ調査により休日保育のニーズを把握し、実施に向け検討する。	
5	病児・病後児保育実施の検討	子育て支援課	病気などのために登所・登園できず、家庭での保育も難しい児童を市内医療機関と提携し、病児、病後児保育の実施について検討する。	病児・病後児保育の実施に向けた医療機関との協議(継続)	継続	これまでの協議結果や課題を整理し、引き続き関係機関と病児・病後児保育の実施に向けた具体的な協議を進める。	
6	保育所の民営化・統合の推進	子育て支援課	平成20年11月に策定した三条市公立保育所民営化等年次計画に基づき、民営化・統合を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ●民営化 平成25年4月から田島わくわく保育園、あらさわ保育園の2園を民営化(計画終了) ●統合 須頃・大島統合保育所建設に向けた事業の推進(用地取得、設計業者選定) 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●須頃保育所と大島児童館は平成27年4月統合を実施する。 ●旭保育所、裏館保育所の統合事業に早期着手できるよう、関係機関との協議、調整を行う。 	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

4 ワークライフバランスプロジェクト

施策 10 母子家庭の就労支援

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	高等技能訓練費助成制度の実施	子育て支援課	母子家庭の母又は父子家庭の父が看護師や介護福祉士等の資格取得のため2年以上養成機関で修業する場合、月額100,000円(課税世帯は月70,500円)(2年を上限)を支給し、母子家庭及び父子家庭における就労を支援し、家庭生活の安定を図る。	【給付実績】 ・高等技能訓練促進費 3件	継続	平成25年度に引き続き事業を実施する。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

4 ワークライフバランスプロジェクト

施策 11 子育てしやすい職場環境の充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	ワークライフバランス啓発事業の実施	商工課 市民窓口課 子育て支援課	すべての子育て家庭において、仕事と子育てのバランスがとれる多様な働き方が選択できるよう、労働者、事業者、地域住民等の社会全体の意識改革を推進するための広報や情報提供を行う。また、ワークライフバランスに関するフォーラムを開催するなど、関係機関と連携しながら、子育てしやすい職場環境の充実に努める。	(公財)新潟県女性財団と共催(市民窓口課・商工課)で平成26年2月8日にワークライフバランスに関する地域セミナー「働く女性のための健康講座」を実施した。(参加者13人)	継続	平成24、25年度に引き続き(公財)新潟県女性財団と共催でセミナーを実施する。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

5 子育て応援社会プロジェクト

施策 12 地域全体で子育てを支える仕組みづくり

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	子育て応援宣言市民運動の実施	子育て支援課	これから親になる方や子育て中の親子に対し、市民(個人・団体・事業所)一人一人が自分のできるほんの少しの思いやりやお手伝いたい気持ちを言葉で表し、行動することを宣言・実行する取組を実施し、社会全体で子育てを行う機運を高める。	イベントや講座実施時に事業の周知を行った。 【宣言数】 ・個人:518件 ・団体:37件 ・事業所:42件	継続	各種団体の総会や事業所などに出向き、事業概要の説明及び周知活動を行い、宣言数の増加に努める。	
2	子育て支援フォーラムの実施	子育て支援課	次代を担う子どもを地域がしっかりと育み、「子どもを生み育てることが幸せと感じられ、子どもの笑顔があふれるまち」を実現したいという思いを共有するために、次世代育成に視点を当てたフォーラムを開催する。	実施なし	継続	実施予定なし	
3	子どもの権利に関する啓発	子育て支援課	次代を担うすべての子どもの権利が擁護され、意見が尊重される環境づくりのため、家庭、地域社会、子ども自身に対して「子どもの権利条約」の趣旨について、普及啓発を行い、子どもの権利が尊重される社会づくりを推進する。	子どもの権利尊重に関するチラシを作成し、家庭教育講座開催時に配布し、普及啓発を行った。 【啓発回数】56回 保育所(園):23回 小学校:24回 中学校:9回	継続	子どもの権利尊重に関するチラシを、保育所(園)、小中学校で開催する家庭教育講座の際に配布し、普及啓発を行う。 【啓発予定】 保育所(園):28回 小学校:21回 中学校:9回	
4	子育て団体やサークルへの支援	子育て支援課	今後、市全体で子育て支援を進めていくためには、子育て団体、子育てサークルの育成・支援が急務であることから、団体やサークルの情報発信支援やマッチングイベントなどを開催し、団体、サークル活動を支援する。	すまいるランド内の「子育てサークル紹介コーナー」で、市内の子育て団体の情報発信支援を行った。 また、三條マルシェ等のイベントに出店してもらい、サークル活動の周知に努めた。 【サークル数】 24サークル (H24…19サークル)	継続	すまいるランド内の「子育てサークル紹介コーナー」で、市内の子育て団体の情報発信支援を行う。 また、三條マルシェ等のイベントへ出店を通してサークル活動の周知を支援する。	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

5 子育て応援社会プロジェクト

施策 13 地域における安全安心の確保

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	地域安全マップづくり	環境課	日常生活において、子どもが犯罪や事故に巻き込まれる事件が増加しており、子どもの安全を守る取組が重要となっていることから、子どもと地域の大人が地元を点検したうえで、地域安全マップを作成し、地域ぐるみの防犯活動を推進する。	平成25年12月に三条市安全・安心なまちづくり推進計画を策定し、意識づくり、地域づくり、環境づくりの3つの方向性のもと具体的な施策として、「地域安全マップづくり講習会」を始めとする各種事業を位置付けした。また、警察や防犯ボランティアと連携した中で、JR駅やスーパーでの街頭啓発活動を実施した。(6月、8月、10月、1月の計4回)10月18日を「平成25年度三条市安全・安心なまちづくりの日」と定め、重点的に防犯活動を実施した。	新規	平成25年12月に策定した三条市安全・安心なまちづくり推進計画の中で定めた地域ぐるみの各種取組を実施していく。 (主なもの) ・JR駅等における街頭啓発活動 ・地域安全マップづくり講習会(7月25日)	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

6 子ども・若者支援プロジェクト

施策 14 総合サポートシステムの充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	総合サポートシステムの充実	子育て支援課	様々な問題で支援を必要としている乳幼児から青年期までを対象に、切れ目なく継続的な支援を行うため、総合的で一貫した支援システムを推進する。	<p>○年中児発達参観模擬実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 H25.7月～10月 ・実施施設 公立保育所4、私立保育園3、私立幼稚園1 (計8施設) ・参加児童 延べ123名 <p>※模擬実施後、H26.3月までに他の保育所、保育園(21施設)でも参観のシミュレーションを実施し、H26年度の本格実施に向けて準備を進めた。</p>	継続	<p>幼保⇒小学校⇒中学校⇒高等学校のそれぞれの接続期において、サポートシステムの周知を引き続き丁寧に行っていく。 年中児発達参観を本格実施する。(6月～12月に実施、対象29施設、延べ49回) 併せて、保育士等を対象に、個別の発達支援計画作成のためのスキルアップ研修を実施する。</p>	

すまいる子どもプラン 平成26年度実施計画(案)・平成25年度事業実施状況一覧

6 子ども・若者支援プロジェクト

施策 15 相談事業の充実

【新規・拡充として想定される事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	平成25年度実施状況	前年度比区分	平成26年度実施計画	備考
1	臨床心理士による「すまいる心の相談」の実施	子育て支援課	幼児期からの子どもの心の発達支援を行うため、すまいるランドにおいて、子どもとその保護者を対象とした臨床心理士による「すまいる心の相談」を行う。	電話育児相談 ・相談実施日 87日 ・相談者数 112人 保健師による相談 ・相談実施日 29日 ・相談者数 33人 臨床心理士による相談 ・相談実施日 46日 ・相談者数 145人 言語聴覚士による相談 ・相談実施日 14日 ・相談者数 40人	継続	【相談時間】 月～金曜日8:30～17:15 【相談場所】 栄庁舎子どもの育ちサポートセンター 【内容】 子どもの発育、子育ての悩みについて、保健師や臨床心理士、言語聴覚士等が相談に応じる。 臨床心理士。言語聴覚士の相談については事前予約必要。	

【継続事業】

No	事業名	主担当課等	事業概要	(1) 平成25年度実施状況	前年度比区分	(2) 平成26年度実施計画	備考
7	子ども発達ルーム	子育て支援課	就学前のこどもの心身の発達や言葉の発達について、児童通所サービスとして集団指導、言語指導を行う。	集団指導 ・実人数 75人(延138人) ・指導実施日 211日 個別言語指導 ・実人数 56人(延96人) ・指導実施日 208日	継続	引き続き、集団指導、言語指導の充実を図るとともに、保護者支援としてペアレントトレーニングを実施する。 発達ルーム通室児について、各施設を訪問し、指導内容について情報交換するなど、保育所等との連携を図る。 発達ルーム退室児について、各学校を訪問し、適応確認するなど、学校との連携を図る。	